

生目南中 6人記者委嘱

取材テーマは「市政」

宮崎市制100周年

キッズプレス

宮崎市制100周年を記念し、市内の小中学生が地域を取材して宮崎日日新聞の紙面で情報発信する「キッズプレスプロジェクト」(宮崎市主催)の記者委嘱式は5日、生目南中であった。参加する生徒6人は「市政」をテーマに、市の今や未来像を伝える。

委嘱式では、同市の堀口昌樹広報広聴室長が「人の

話を聴く力や自分の考えを伝える力を、取材でも発揮してください」と激励。一人一人に委嘱状と名刺を手渡した。

記者養成講座もあり、取材の仕方などを学んだ。3年の渡邊彩佳さん(15)は「学校の代表として誇りを持ち、宮崎市のことについて関心を持ってもらえるように分かりやすく伝えたい」と意気込んでいた。

同プロジェクトは同市内の4小中学校で行われる。



記者委嘱状を受け取る生目南中の生徒(左)